

大竹青年会議所 広報誌 2015創刊号

「不易流行」～夢と希望に満ち溢れた輝くJAYCEEを目指して～



〔写真／12月総会の様子〕

2015年度 理事役員のご紹介

一般社団法人大竹青年会議所 第48代理事長 谷岡 正和

直前理事長	藤澤 正治	富士興産(株)
顧問	萩原 武司	(株)萩原製作所
監事	入山 剛之	泉産業(株)
人間力開発部門	向井 敏亨	今五設備(有)
社会開発部門	安森 友和	三興化学工業(株)
専務理事	田中 大介	田中建設工業(株)
総務広報委員会	藤野 広志	藤野商事(有)
地域創生委員会	小城 和之	(株)小城材木店
指導力開発委員会	網代木 秀太	(有)中国企業
専務理事セクレタリ	高橋 央史	高橋司法事務所

ご挨拶 一般社団法人大竹青年会議所 第48代理事長



谷岡 正和
(たにおか まさかず)

1975年5月29日生まれ
株式会社谷岡保険事務所
代表取締役

2004年 入会
2005年 総務・会員交流委員会 副委員長
2006年 総務広報委員会 委員長
2007年 創立40周年準備室 室長
2008年 創立40周年実行委員会 渉外・式典部会長
2009年 企業家育成委員会 副委員長
2010年 社会開発部門 副理事長
2011年 人間力開発部門 副理事長
2012年 専務理事
2013年 監事・創立45周年実行委員長・広島ブロック大会実行委員長
2014年 人間力開発部門 副理事長
2015年 理事長

【はじめに】

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

1968年に34人の青年によって創立された大竹青年会議所も本年で47年目を迎えます。長きにわたり、地域の為に活動が出来たことは、ひとえに『まち』、『ひと』を思い、英知と勇気と情熱をもって邁進された先輩諸兄のご尽力と、地域の皆様のご理解・ご協力によるものと感謝の念に堪えません。

今年度は、テーマ『不易流行』のもと、諸先輩方より受け継がれて参りました創始の心を衷心に据えて、変化することを恐れず時代にあった活動を地域の皆様と共に推進して参りたいと考えております。会員一同、これまでに頂戴しました皆様からのご恩に報いるべく、『まち』、『ひと』のため勇往邁進してまいります。どうぞ1年間宜しく願い申し上げます。

【大竹市民として】まちづくり、ひとづくり

昨年5月に発表されたデータによると2040年までに20～39歳までの女性人口が半減し、将来的に896の自治体が消滅の危険性のある自治体の中に大竹市も名を連ねておりました。自分自身や家族、子供たちが生まれ育ったわが町『おおたけ』を失いたくない。そう思う方は多いのではないだろうか。この町とそこに関係するみんなの明るい未来のために改めて、行政・市民・様々な団体が手を携えて、まちや人の事を考える時期に来ていると思います。

自分を育ててくれた、自分を働かせてくれたわが町に愛着と誇りを持ち、行政や一部の人に丸投げして、批判だけを繰り返すまちづくりから、小さくとも共に歩むまちづくり、互いを尊重する人づくりを目指してまいりたいと思います。

【青年会議所活動で得るこのできる機会と可能性】

青年会議所は20～40歳までの青年が加入できる団体で、地元大竹に留まらず日本全国に約700の青年会議所と、約4万人の仲間がいます。青年会議所という枠の中で、普段出会うことすらない多くの人々との新たな出会いを経験するチャンスがあり、多くの出会いから自己を成長させ、ネットワークを広げることができます。また、青年会議所の事業は、自分の利害に関係なく失敗を恐れず、思い切り挑戦できますので、自己の成長はもちろん、仲間との感動的な体験をすることも可能です。様々な価値観を持つ仲間とともに推進する青年会議所活動には、無限の可能性があります。

【大竹青年会議所について】

現在、大竹青年会議所には、19名の会員が所属しております。人数としては過去最少の人数となりますが、このまち・ひとのことを思い様々な事業を少数精鋭ながらも展開し、日々、精進を重ねております。

大竹市内、大竹市近郊にお住まい、またはお勤めの方々の会員募集はもちろんですが、様々な事業でのボランティアも募集しております。また、一般の皆様に関わる例会（勉強会）等もありますので、お気軽にご参加下さい。

facebookでも活動情報を公開中です！
QRコードを利用頂けばスマートフォンからもご覧になれます。



本年度「まちづくり」「ひとづくり」 委員会紹介



「まちづくり」 地域創生委員会 委員長

小城 和之

(おぎ かずゆき)
1978年11月12生まれ
2014年入会

【委員会メンバー紹介】 写
副理事長 安森 友和 1
委員長 小城 和之 2
副委員長 廣田 吉則 3
委員 入山 剛之 4
委員 奥田 和孝
委員 小山 剛司
委員 山本 裕司

2015年度一般社団法人大竹青年会議所 社会開発部門の担当委員長という大役を授かることとなりました。

本委員会では、まちづくりにはその地域を深く知ることに始まり、掘り起こした地域資源を次世代に繋いでいけるように発信することが必要と考えます。

その地域に生まれ育った者が抱く郷土愛だけではなく、多くの人々が様々な角度からそのまちのファンになってもらい、まちに対する誇りや愛着を共有し当事者意識を持ってまちに関わっているという認識を抱いてもらうことが、明るい豊かな社会の実現に向かう道の一つだと信じています。

本委員会の活動にご理解とご協力を賜り、皆さまと共にまちの未来について考えていきたいと思っておりますので一年間よろしくお願い致します。



4 3 2 1



「ひとづくり」 指導力開発委員会 委員長

網代木 秀太

(あじろぎ しゅうた)
1983年10月19生まれ
2013年入会

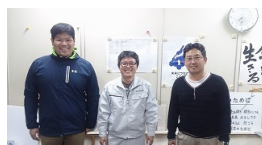
【委員会メンバー紹介】 写
副理事長 向井 敏亨 1
委員長 網代木 秀太 2
副委員長 沖野 博志 3
委員 出先 康睦
新入会員

2015年度指導力開発委員会の委員長を仰せつかりました、網代木です。

私は、明るい豊かなまちを作るためには、そこに住む人々が成長し根ければならないと考えました。そこで企業人という視点から、企業人としての能力、資質向上を目指していきたいと思っております。企業人としての能力、資質が向上し優秀な人材が増える事により、企業が成長し、企業が成長する事により地域の活性に繋がると考えました。

2015年度指導力開発委員会始動に向けて私は今、私自身が勉強し、どのようにすればより皆さんに伝わり、理解して頂けるのかを模索しているところです。

これから皆さんに色々と御協力していただきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



3 2 1



「活動・理念の発信」 総務広報委員会 委員長

藤野 広志

(ふじの ひろし)
1978年5月23生まれ
2011年入会

【委員会メンバー紹介】 写
専務理事 田中 大介 1
委員長 藤野 広志 2
副委員長 山口 貴宏 3
委員 平本 充
委員 日野 浩爾
委員 高橋 央史 4

総務広報委員会の委員長を務める藤野です。総務広報委員会では、谷岡理事長の掲げるスローガン“不易流行”～夢と希望に満ち溢れたJAYCEE～のもと、「まち」と「ひと」に向き合い活動する会員の様子を、広報誌・ホームページ+facebookを使い、大竹市をはじめとする市民の方々に、広く発信して行きます。

明るい豊かな社会の実現に向け、まちづくり、ひとづくりを考え、学び、行動する大竹青年会議所を、少しでも多くの方に知って頂き、その活動の中にある理念を伝え、広めていきたいと考えています。

夢と希望に満ち溢れるメンバーの活動を発信し、その活動のサポートに全力を尽くせば、必ずや大竹市と大竹青年会議所の発展に繋がるものだと思っております。何卒、皆様のご指導とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。



3 2 1 4

【編集後記】

大竹青年会議所広報誌、第1刊をおかげをもちまして無事に発刊することができました。メンバーの皆様には原稿の依頼等、お忙しい中寄稿を頂きまして、ありがとうございました。さて、第1刊をご覧になって頂きました感想はいかがでしょうか？次号からは、1月から4月までの活動報告を記事にさせていただきますので、出来上りを楽しみに期待して頂きたいと思っております。

【会員募集】

青年会議所には、20歳から40歳までの品格ある青年であれば、個人の意志によって入会できます。

【大竹青年会議所ホームページのご案内】最新の詳しい活動情報を掲載!!

URL: <http://www.otakejc.com/2015/> 下記のQRコードをご利用下さい。

MAIL: info@otakejc.com

広報誌・活動に関するお問い合わせ先は下記

大竹青年会議所 事務局まで

ご連絡先: 0827-52-8006

発行者: 総務広報委員会

